

議会のひろば

議会のひろば 第24号

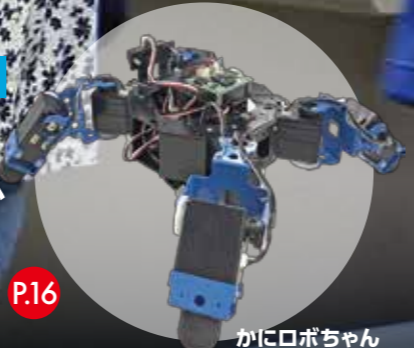
特集

●まちの声／緊急アンケート
コロナ禍の関心事は？

P.8



岡谷の市民力
発見!!
岡谷スタンダードカリキュラム
ものづくり
ロボットプログラミング
授業で将来の夢を発見!! P.16



かにロボちゃん

発行日:2021年(令和3年)7月25日発行 発行:岡谷市議会 編集:議会広報広聴委員会
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 ☎ 0266-23-4811(議会事務局 内線:1711) URL <http://www.city.okaya.lg.jp/site/gikai/>



再生紙・植物油墨インキを使用しています
印刷:ツルモ印刷株式会社

岡谷の市民力
発見!!
◆神明小学校4年2組の授業を取材しました
ものづくり ロボット 岡谷スタンダードカリキュラム
プログラミング授業で★将来の夢を発見!!

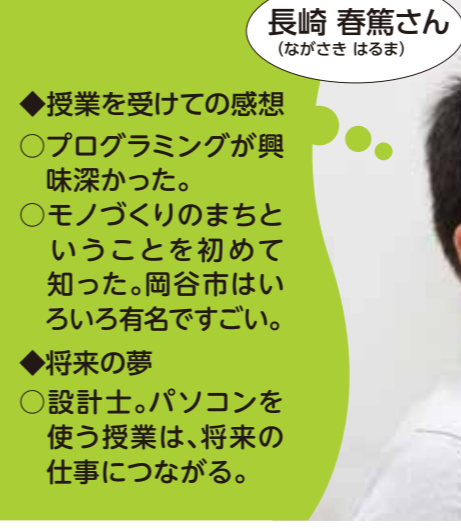
※新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら取材しています。

神明小学校(中澤俊喜校長)4年2組の子どもたちの様子を取材しました。この日の授業では、たわしとモーターなどを使ったお掃除ロボット制作と、かにロボちゃん(多脚ロボット)をプログラミングによって、動かしました。岡谷工業高校の生徒さんたちも授業をサポートしていました。



大澤 絢音さん
(おおさわ あやね)

- ◆授業を受けての感想
 - 自分でロボットを動かしたことがなかったので、楽しかった。
 - お掃除ロボットが乾電池とモーターで動くところがすごいと思った。
- ◆将来の夢
 - 歌手とか、工場の人、お菓子職人になりたいです。



長崎 春篤さん
(ながさき はるま)

- ◆授業を受けての感想
 - プログラミングが興味深かった。
 - モノづくりのまちということを初めて知った。岡谷市はいろいろ有名ですごい。
- ◆将来の夢
 - 設計士。パソコンを使う授業は、将来の仕事につながる。



山本 昴勢さん
(やまもと こうせい)

- ◆授業を受けての感想
 - たわしが虫みたいに動いたところが面白かった。
 - ロボットがプログラミングで動いたのが面白かった。
- ◆将来の夢
 - プログラミング教室にも行っている。もっと勉強して、ロボットを作る人になりたい。



- ◆高校生の感想
 - 小学生の時にはなかった授業で、今の小学生はすごい。
 - みんな素直に聞いてくれた。
 - のみ込みが早く、興味を持ってやってくれた。

寄附行為の禁止 市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めるとも禁止されています。
政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」・議員から有権者への寄附は受け取らない。

【寄附行為に該当する事例】
■お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等をする事。■個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること(議員自らが出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く)。■未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと(答礼のための自筆によるものを除く)。

ご意見・ご要望
市議会だよりについて、ご意見・ご要望をお受けしていますので下記までお寄せください。
連絡先
岡谷市議会事務局
TEL.23-4811(内線1711)
FAX.22-6213
メール → gikai@city.okaya.lg.jp



議会広報広聴委員会
●委員長:今井 康善
●副委員長:武井 友則
●委員:吉田 浩
田村みどり・中島 保明
今井 秀実・山崎 仁

私たちが編集していきます

○次号(第25号)の発行は、令和3年10月25日の予定です。

岡谷市議会新体制でスタート!

岡谷市議会は、令和3年5月17日・18日の2日間に渡り、令和3年度第2回臨時会を開催しました。正副議長の選挙、常任委員会、各種委員会の委員長選出などが行われ、新体制になりました。ほか、報告案件6件、議案5件の計11件についても審議されました。(審査結果は15ページ参照)



【議長】
小松 壮

5月に2年に一度の議会内人事が行われ、正副議長をはじめ各常任委員会及び部会の役員人事と委員の構成変更が行われました。コロナ禍という大変に活動がしにくい現状ではございますが、各議員は残り2年間の任期を「市民の皆様のために一生懸命に頑張ってくださいます」ので引き続き議会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



【副議長】
今井 康善

議長を補佐し広報広聴機能の充実を図ります



【監査委員】
藤森 博文

事業効果と効率性、適正な財務処理等を評価



【議会運営委員長】
早出 一真

議会運営の中枢を担う責務を果たしたい



【議会改革検討委員長】
早出 一真

議会改革は早急にかつ確実に進めます



【議会改革検討委員長】
遠藤 真弓



【ICT推進部会副会長】
中島 秀明



【ICT推進部会会長】
早出 一真

ICTの見識を深め、部会の役割を果たしたい

ICT推進部会…議会改革検討委員会の専門部会として活動していた「タブレット検討部会」は、広くICT化の観点から、部会の活動の実態に合わせて部会の名称を変更しております。

常任委員会

積極的な議論による審査の充実強化と政策提言
委員:小松 壮/渡辺太郎/早出一真/笠原征三郎

総務委員会
総務委員長:田村みどり
総務副委員長:武井 友則



情報共有を徹底し、公正な審議に努めます
委員:浜 幸平/今井康善/早出すみ子/大塚秀樹

社会委員会
社会委員長:吉田 浩
社会副委員長:中島保明



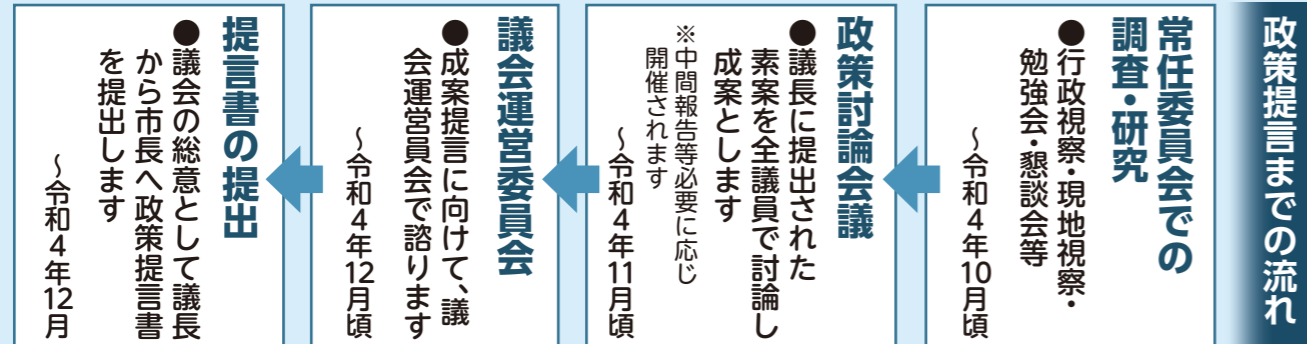
産業振興とまちづくり全力で取り組みたい
委員:今井義信/藤森博文/山崎 仁/遠藤真弓

産業建設委員会
産業建設委員長:今井秀実
産業建設副委員長:中島秀明



政策提言の取り組みについて

新体制でも引き続き、3常任委員会でテーマを決めて2年間の任期中に、政策提言に向けた調査・研究を行い、議会基本条例に定めた全議員で構成される政策討論会議を経て全議員総意の政策提言を市長へ提出してまいります。



※日程は目安です

★前回の取り組みは岡谷市ホームページに掲載しています



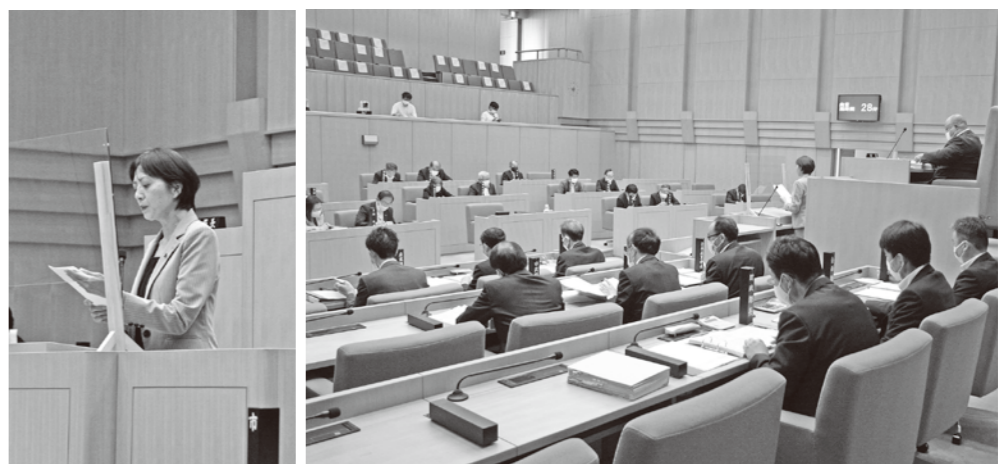
ズバリ! 市政を問う!

令和3年
第3回定例会(6月)
議場の再現
ダイジェスト版

一般質問

- 一般質問とは…議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めるなど、質問をすることです。
年4回の定例会において行われ、議員活動の根幹をなすものといえます。
- 一般質問の順番は、“くじ”で決めています。

▶ 岡谷市公式チャンネル ★各議員のQRコードから一般質問の録画映像を見ることができます。スマートフォン等からアクセスしてください。



目次

- パート1
1. 遠藤 真弓…4ページ
 2. 渡辺 太郎…5ページ
 3. 吉田 浩…5ページ
 4. 早出すみ子…6ページ
 5. 中島 秀明…6ページ
 6. 田村みどり…7ページ
 7. 武井 友則…7ページ
- パート2
8. 今井 秀実…10ページ
 9. 浜 幸平…10ページ
 10. 今井 義信…11ページ
 11. 早出 一真…11ページ
 12. 中島 保明…12ページ
 13. 大塚 秀樹…12ページ
 14. 山崎 仁…13ページ
 15. 笠原征三郎…13ページ

※掲載は質問順です。
※掲載内容は質問者の文責によるものです。

Q 学校給食に有機農産物導入を

A 課題は、安定供給と調理コスト



遠藤 真弓



Q 給食への有機農産物導入への広がりをどのように捉えているか?

A 先進地域は地場産物が農業であり、生産者の理解や協力により安定して供給できる環境が実現している。本市とは状況が違う。積極的に打ち出して取り組むことは難しい。

Q 保育園への導入は?

A 現時点では難しい。
★要望…まずは、一校、一園、有機米、食材ひとつからでも取り組めるよう研究検討を重ねてほしい。

Q 国や県で有機農業が推進されている理由は?

A 農業の自然循環機能の増進、生物多様性の高い栽培法。環境にやさしい農業の一つの形態として。

Q 有機JAS認証取得の助成の考えは?

A 市内農業者の状況ニーズ等考慮しながら研究する。



有機の畑で見つけたテントウムシの赤ちゃん

Q 再生可能エネルギーは今まで以上に推進しなければならぬ一方、行政チェックが及びにくく、トラブルが起きているのが現状。市による同意と抑制区域を加え条例にできないか?

A 令和3年度中に「岡谷市地球温暖化対策実行計画」の見直しと併せて検討したい。

Q 築85年旧岡谷市役所庁舎の老朽化の状態は

A 建物に重大な影響を及ぼすような構造的破壊や漏水等はない



渡辺 太郎



Q 旧庁舎の今後の活用は?

A まずは建物の保存を最優先する。将来的な活用は、シルク岡谷の歴史が感じられ市民の誇りとなるような、例えば岡谷の歴史を学べる市政記念館のような機能を有するものが想定できる。

奨学金の返還支援

Q 人口減少克服・地方創生の課題の中、地方に定着する若者の奨学金返還支援の取り組みは?

A 国の要綱に基づく制度の利用は検討している。地元に戻る学生等の支援策として今年度から国の特別交付税による財政措置の可能性があり、県を通じて要望を行う。

防災・減災対策の対応

Q 改正災害対策基本法への具体的な対応は?

A 市の地域防災計画見直しの必要性があり修正する。避難情報の名称変更など、チラシを全戸配布し広報



保育園整備計画は、岡谷市のホームページで閲覧できます

Q 進捗状況と今後のスケジュールは?

A 中期計画は9園を整備対象園として施設の適正規模、配置、整備の進め方を定め、令和3年度中の策定を目指す。整備の順番は、建物の老朽化の度合いや周辺道路の状況、用地確保の見込みや関係者の理解等総合的に判断する。新園を1園整備するには前期計画の実績から4年〜5年程度の期間が必要と考えられている。

Q 個別避難計画の作成状況は?

A 在宅の要支援者1392名中、登録者は871名で62.6%。その内、策定済みは488名で56.0%。登録申請率と共に策定率の向上に力を注いでいく。

保育園整備計画の状況

Q 第6次岡谷市男女共同参画計画の進捗状況

A 意識が浸透してきている



吉田 浩



Q 第6次岡谷市男女共同参画計画に基づき、地域においても、方針決定の場への女性の参画推進を図っていると思いが、現状は?

A 本計画の基本目標で「地域社会における男女共同参画の推進」とし、地域での方針決定の場においても、女性の参画が必要と考え、各区の協力で毎年調査を実施。現在の女性区会議員は、全区438人中60人で全体の13.7%と前年度比で微増。更に女性副区長が2人増、昨年度まで女性区会議員のいない区が減少傾向となるなど意識が浸透してきている。

Q 岡谷市の審議会の女性登用率

A 有識者から意見を聴取し市政に反映させる為に設置された審議会等の女性の登用率は32.9%。

Q 計画の中に、DVに関して、相談体制の充実、相談員のスキル向上とあるが内容は?

A 生活相談や家庭の相談からDVが見えることもあり、庁内各相談担

避難所での女性の視点

Q 地域防災計画、避難所開設・運営マニュアルの女性の参画や視点についての具体的な内容は?

A トイレ、授乳室、入浴、物干し場等について安心して使用できる場所の選定など環境を維持することを定めており、女性の視点による避難所運営の実施のために関係組織への女性の参画を促し、男女共同参画の視点に配慮する内容としている。



新倉区の防災訓練の様子

Q 生理の貧困の実態

A コロナ禍で見えた生理用品が買えない女性、女兒がいる



早出すみ子



女子トイレに生理用品を常備しましょう

Q 生理の貧困の背景と問題

A コロナ禍で生活困窮者が増加している。声をあげにくいデリケートな問題である。

Q 相談できないことが問題と考えるが、学校・市での相談と対応は?

A 保健室に相談はないが、生理用品をもらいにくる女兒はいる。養護教諭が保健指導にあたり、声かけをしている。市では相談はない。複合的な課題があるか把握し、関係部署と連携し、援助する。

Q 具体的な支援策

A 健康福祉部、教育委員会等それぞれの立場で相談業務を実施しており、必要な支援に繋げるよう、連携して対応している。他市町村の取り組みを参考に必要な支援を研究し、男女共同参画担当が対応する。★要望：国・県が具体的に動いている。市も早急に生理用品の配布に動いてもらいたい。

PCR検査の拡充

Q 岡谷市民病院のPCR検査の実数と内訳

A 行政検査114件、手術前466件、発熱210件、海外渡航75件、2台の検査機器あり。

Q クラスター発生の要因と対応

A 3密、換気の悪さ、個人の油断等の要因があり、対応はマスクの着用、手洗い、消毒などの基本対策と、3密の回避、換気、体調によって外出を控えることなどがある。

Q 社会的検査の要望

A 学校、保育園、高齢者施設、障害者施設などのPCR検査は、市単独での実施は厳しい。行政検査として実施できるとしている。今後は抗原キットを活用していく。★要望：クラスター発生防止には、社会的検査を進めてほしい。

Q 災害時の避難所への情報発信と伝達の方法

A 災害時には様々な方法による発信と伝達を行う



中島 秀明



Q 災害情報の発信と伝達の現状

A 災害時の情報は、防災行政無線、メール配信@おやかや、防災ラジオ、市ホームページ、シルキーチャンネル、市フェイスブック、市や区及び消防団の広報車の広報、エルシーブイFMによる臨時災害放送局の開設、アラートによるメディアへの配信の他、各戸への避難呼びかけ等を行っている。避難所や区とは、電話、電子メール、ファックス、特設公衆電話、アマチュア無線、デジタル簡易無線に加えて、地域連絡員による情報共有を行える体制としている。

Q ネット活用の災害情報発信は?

A ヤフー株式会社と協定を締結してヤフーのページ上に市の避難情報掲載や「Yahoo!防災速報」アプリ利用者へ配信している。現在防災メールは、9121人の登録があり、令和2年度の防災情報の配信回数は135回である。★要望：災害時に区や避難所と市との双方向の情報交換とやり取りをするサイトと、このサイトと地域

ワクチン接種の課題

連絡員とを市との伝達窓口とするネットワークシステムの構築。

Q 本格接種での課題への対応は?

A 医師、看護師等の人材確保や接種会場への交通手段の課題がある。未接種の高齢者には、民生委員等を通じて周知に努めており、接種のキャンセルの際は、予約ハガキの中から連絡して接種している。また、当日予定のワクチン数に達しない時は、接種会場の保健師等の職員に接種している。



ワクチン接種

Q カーボンニュートラル実現への取り組みは

A 地球温暖化対策実行計画の見直しを進める



田村 みどり



Q 今年度新規事業「めざせ！ゼロカーボン推進事業」の具体的な活動とは?

A 「エコドライブ推進事業所登録事業」「環境教育コーディネーター事業」「地球温暖化防止啓発事業」の3事業で構成される。

Q 「環境教育コーディネーター事業」の内容とは?

A 市内企業・団体等が有している環境学習の機能を有効に生かすため、これらの情報を取りまとめ、公表していくことで、今までも行ってきた市内小中学生を対象にした環境教育の場の提供機会を創出するものである。すでに複数の事業所等からの参加の意向をいただいているので今年度の授業から活かしたいと考える。

Q リニューアルされた「我が家の環境家計簿」とは?

A 毎年市内小学校4年生の児童全員に配布している「我が家の環境家計簿」は、今年度全面リニューアル



「環境家計簿で、節電! 節電!!」

Q 地元を離れて進学をしている学生のUターン就職につながる「ふるさと帰郷情報発信情報事業」とは?

A 市内3高校との連携の下、就職イベント等の情報、ふるさと岡谷の文化イベント等の開催情報を市が運用する無料通信アプリによって学生にダイレクトに届ける仕組みである。

(仮称)諏訪湖スマートインターチェンジ整備事業

Q 今年度の事業計画は?

A 岡谷市とネクスコ中日本の施工分については、今秋以降に工事着手の予定。



GIGAスクールに用いる学習者用端末の視察



武井 友則



Q 学校ICT端末への評価は

A 活用はこれから。期待感は大い

Q ICT教育のビジョンは?

A 先生方の授業での活用に関する考え方として、一人一台端末を積極的に活用し、自分の考え方を表現し、まとめ、伝えることのできる力を養い、児童生徒の情報活用能力を育成すること、また、教職員のICT機器活用を通じて、授業改善を促進し、教育の質を高めること等としている。

Q ICT教育に対する保護者の声は?

A 一人一台端末の導入に関しては、保護者の期待も大きいと感じている。寄せられた声としては「書くことが苦手な子に、板書をノートに写す代わりに撮影して画像として残すことはできないか」という活用に関する意見や、不登校傾向の児童生徒の保護者から「自宅からリモートで学習に参加する事ができないか」といった意見もあり、具体的な活用への期待感を感じている。

Q 家庭に持ち帰っての使用の考えは?

A 学校内での使用が基本だが臨時休校や学級閉鎖、児童生徒の出席停止があった場合は端末を貸し出すことができる。現時点では想定していないが、長期欠席等の個別の事由による貸し出しも検討していく。

Q 自由な発想で使うことで活用が広がっていくと思うが、休み時間などの使用はどうか?

A 現在は授業時間だけの利用となっている。まずは情報モラル等についてしっかり学習することが重要。環境が整ってきたら考えていく。

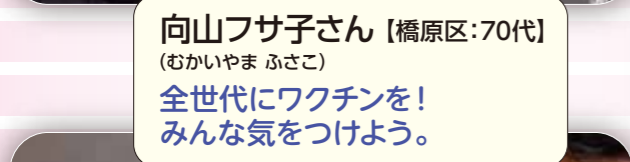
緊急アンケート コロナ禍の関心事は？

まちの声

数名の方にインタビューをいたしました



平谷 由美さん【東堀区:50代】
(ひらや よしみ)
市の接種に職域接種
…接種時期の目安は？



向山フサ子さん【橋原区:70代】
(むかいやま ふさこ)
全世代にワクチンを！
みんな気をつけよう。



倉田 桃子さん【間下区:20代】
(くらた ももこ)
副反応が心配。
ワクチンが本当に効果あるの？



川西 ケンジさん
(かわにし けんじ)
【東堀区:30代】
ワクチン接種を進めて
さらなる経済対策を！

青木 柚華さん【中村区:20代】
(あおき ゆずか)
若い世代もはや
接種できればいいのにな。



アンケートにこころよく
ご回答いただきました皆様、
ご協力をいただきました
レイクウォーク岡谷の皆様、
ありがとうございます！
ございました！

議員全員で情報を共有し、
今後も市民の声に耳を傾けていきます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、
ワクチン接種や経済対策など、市民の皆さんの関心事は…。
レイクウォーク岡谷で緊急アンケートを実施しました。

【調査日:7月3日(土)】

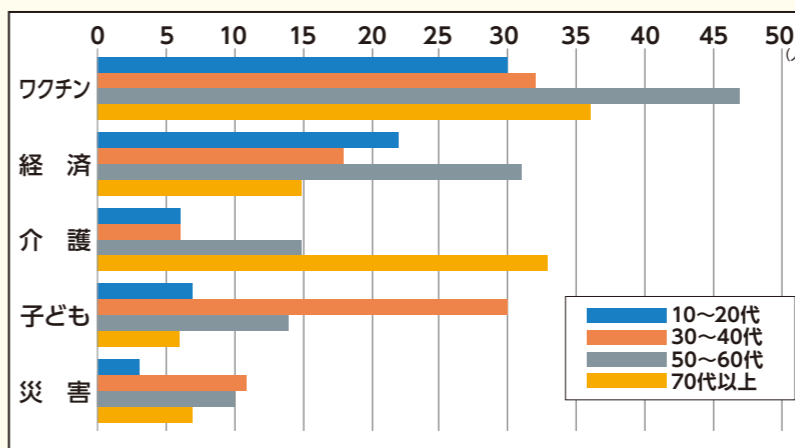
調査方法



レイクウォーク出入り口で、コロナ禍の関心事について
2項目選んでいただきシールを貼っていただいた。

結果

コロナ禍の関心事は？	10~20代	30~40代	50~60代	70代以上	合計
早期に全世代への ワクチン接種	30	32	47	36	145
飲食店等応援事業 経済対策	22	18	31	15	86
高齢者のフレイル対策等 介護福祉	6	6	15	33	60
少子化から教育まで 子どもの育ち	7	30	14	6	57
新たな生活様式での 災害対策	3	11	10	7	31



考察

全世代的に
ワクチン接種に
ついて関心が
高かった

1日も早く
全世代への
接種を希望する一方、
ワクチンの副反応を
心配する声も
聴かれた

経済対策に
ついては、
特に、10~20代、
50~60代の
関心が高かった

岡谷まるごと
ショッピング
モール化に興味
あるとの声も
聴かれた

世代ごとの
関心として30代
では子育ての
関心が高かった

70代以上では
介護福祉に関心
が高かった

災害やその
備えに対しても
関心は低いわけでは
ないが、他の関心
が多結果と
なった

Q 市役所駐車場階段に手すり付けられるべきだ
A 今年度中に対応していく



今井 秀実



Q 高齢者にやさしいまちづくりが大切。公共施設の手すり付きトイレの現状は？

A 一カ所以上、大・小便器とも手すりが設置されている施設は、全体の3分の1ほどとなっている。市役所庁舎では、市民の利用の多い階を中心に整備を行っている。

Q 公共施設のバリアフリー化の推進は切実な課題だが？

A 今後、より一層、高齢者等の目線に立った、きめ細やかな配慮による施設運営に取り組んでいきたい。

コロナ下での説明会

Q コロナ下においても、市民に大きな影響を与える事業については、顔を合わせた説明会を開催していくべきだが？

A 長野自動車道岡谷高架橋改良工事については、7年間という長期にわたる事業であり、説明会の開催を考えている。また、(仮称)諏訪湖ス

マートインターチェンジ整備については、岡谷市、中日本高速道路、長野県の3事業者合同での説明会を開催したいと考えている。

避難所での高齢者への対応

Q コロナ禍における避難所での高齢者への対応は？

A 高齢者が避難所で困ることとして、トイレと床での寝起きがあげられる。トイレに近い場所の確保や洋式トイレの設置、寝起きが容易にできるよう、段ボールベッドの配備などが必要であると考えている。



傾斜の多い内山霊園/階段の手すりが頼りです

Q 市内企業の現状を踏まえた支援施策のあり方、考え方
A 事業継続の下支えと中長期的な視点に立った支援を講じていく



今井 義信



Q 市内事業者向けコロナ対策支援は？

A 影響が大きい事業者を中心に、奨励金の交付や家賃補助など様々な支援策を講じる。

Q テクノプラザおかやコワーキングスペース開設の経緯は？

A 新たな関係人口の創出、移住・定住の促進につながるための受け皿として整備した。



スペースの予約は、テクノプラザへ☎21-000

Q 信州大学と事業連携に関する包括協定も締結した。この協定のねらいと今後の展開は？

A 多岐にわたる分野において、人材の育成と地域の更なる発展につなげていく。

Q 市内企業のDX化は？

A ウィズコロナ・ポストコロナ時代の経済社会変化へ対応していく。

Q 各種税の徴収猶予・減免措置の状況については？
A それぞれの要望について、納税相談などで対応していきたい



浜 幸平



Q 「岡谷市緊急対策資金」と「市緊急対策借換資金」の申込件数、斡旋金額、現状について

A 「緊急対策資金」は申込件数205件、斡旋金額24億9360万円、「市緊急対策借換資金」申込件数44件、融資斡旋金額5億2527万4千円であった。「市内企業の現状等に係る金融情報交換会」では各金融機関から、資金繰りは全般的に落ちているが、返済据置期間の満了を迎え元金返済が開始され、新たな資金需要の可能性も懸念されるとの報告があった。

Q 納税者・事業者の特例措置と令和3年度分「固定資産税の軽減措置」について

A 令和2年度の納税相談件数については726件、コロナ関連の内容は約240件であった。個人納税者の徴収猶予実績はのべで申請件数は市県民税が30件、固定資産税、都市計画税で13件の申請。個人納税者では43件の申請を猶予した。法人は59件の申請のうち57件を猶予して

Q 市有林の整備の状況は？
A 森林経営管理事業により適切な管理が行われる



早出 一真



Q 森林環境譲与税の目的、使途について

A 森林環境譲与税の使途については、法律に規定されており、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てることとされている。

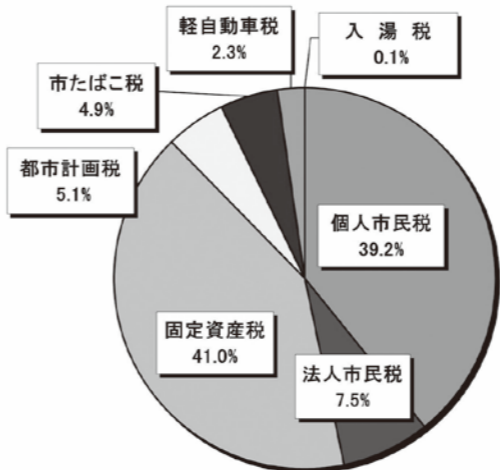
Q 森林環境譲与税の利用状況

A 令和2年度は、松くい虫防除対策事業、林道等維持管理事業、林地台帳地番図データ作成業務、倒木伐採処理業務等に活用している。今後は「松くい虫防除対策」や「林道等の維持管理」「岡谷小学校の跡地整備」や「森林経営管理事業」等の活用を考えている。

Q 森林経営管理事業の目的は？

A 民有林のうち、経営管理が行われていない森林について、市町村が森林所有者の意向を確認し、委託を受け経

いる。一年後も納税が困難な場合は、猶予制度に該当すれば最長一年間の猶予を行いたい。
Q 今回の軽減措置における税減収の影響額はどのくらいか？
A 固定資産税・都市計画税合わせで約1億8500万円になる。
Q 市税の減収分について国の補填はあるのか？
A 固定資産税などの減収は「減収補填特別交付金」により全額補填される見込みとなっている。



「令和元年度市税の収入状況」

営管理すること。
意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進すること。
Q 林業従事者の担い手の確保は？
A 林業大学校での林業技術者の養成や、一般財団法人長野県林業労働財団においても、人材の確保・育成に向けた取組が行われている。

Q 県産材の利用状況は？

A 建築用や土木建設用、家具・建具用などの製材用品や、紙の原料となるパルプ・チップ用、また、合板や集成材として利用、バイオマスとして再生可能エネルギーにも活用されている。

林業の成長産業化と森林の適切な管理に向けて
林業の成長産業化と森林の適切な管理に向けて
●お問い合わせ先
林野庁 森林利用課 森林集積推進室
電話:03-6744-2126
メール:shinrin_keikeikanri@maff.go.jp
または、お住まいの都道府県・市町村の林務担当部署まで
森林経営管理事業の仕組み

Q コロナ禍における指定避難所について

A 動線確保等、三密回避を考慮した避難所の増設を進めている



中島 保明



Q 避難所の収容人数の目標値?

A 糸魚川静岡構造線断層帯地震(震度7)を想定し、避難所への避難者を最大1万1380人と想定。現在56の指定避難所、福祉避難所と旅館組合で最大でほぼ同数の受入れが可能。さらに他の公共施設にも協力を依頼していく。

Q 災害対策本部でのオンライン会議の活用は?

A 災害時の職員は防災関係組織、区や自主防災組織との調整や連携を行うため登庁する必要があり、それがその後の応急対応につながるかと考えている。徒歩など時間がかかっても登庁し、災害対策本部としての対応を確かかつ確実に実施することが基本。

(主)下諏訪辰野線の道路改良

Q 川岸小から観望橋までの現状と今後の予定は?

A 今年3月末に道路幅員と用途地域の変更が承認され、8月上旬には



(主)下諏訪辰野線
小中学生及び高校生の通学状況

Q 地域における岡谷市民病院?

A 急性期・回復期・慢性期病院として地域の診療所などの「かかりつけ医」と協力して、適切な医療を効率よく提供する。

Q 市の医療体制の課題

A 診療所数の減(現在28、5年前は33)、医師の後継者不足等。

Q 教員の幅広い知識の習得について

A 国のめざす個別最適化の視点に基づく研修を積極的に取り入れる



大塚 秀樹



Q 理解力に差のある児童生徒への教え方は?

A GIGAスクール構想は、児童生徒の資質と能力を育成できる教育ICT環境の実現を目指している。児童生徒が端末を活用し自分に合った課題に自分のペースで取り組むことができ、理解力に差のある児童生徒の見極めや対応面でメリットがある。先生方、一人ひとりの学習履歴を残すことができ、学びの状態を的確に捉え学習進度の把握や苦手の克服などきめ細やかな指導ができる。

Q 境界知能の児童生徒は?

A 特別支援学級について検討する校内委員会を中心に、知的障害、発達障害に関する知識の習得や理解を深める取り組みを行っているほか、障害の有無にかかわらずインクルーシブ教育システムの構築を推進している。

Q 認知機能を挙げるトレーニング法「コトトレ」の活用は?



とある学校の風景

ヤングケアラーの把握

Q ヤングケアラー認知への取り組みは?

A 子どもたちのちょっとした様子の変化や小さなサインを見逃さない意識が大切と考えている。

A 特別支援教育コーディネーターからの「認知トレーニング」に関わる内容の研修などで、必要な支援を行い、自信や達成感を持ち自己肯定感を高められるよう努める。

Q 部活動指導員の現状

A 野球など7種目8人が活動中



山崎 仁



Q 活動時間を増やして欲しいとの声があるが指導員の勤務時間は?

A 市の要綱で1カ月20時間以内、年間200時間以内だが、昨年度は4月から2カ月間の臨時休校もあり、約105時間〜190時間の範囲で勤務いただいた。

Q 教員の働き方改革の一環としての制度だが、時間の撤廃、拡大など活動時間を増やす事は可能か?

A 指導員の活動量や学校の意見等、研究を重ねて県に要望していきたい。

★要望:活動時間を増やすことは子どもたちの体力、技術向上につながる。是非とも改善の検討を。

部活動の今後と課題

Q ダンス、書道部など人気のある部を作ると現在ある部活動が存続出来ないと聞くと、生徒数が減少する中で部活動を存続させる対策は?

A 県教育委員会は指針で、県中学校体育連盟が実施する大会は合同



スポーツを楽しむ子どもたちの風景

チームや地域スポーツクラブの参加について見直すとしている。生徒が希望する部活動に参加できる機会を増やしていくよう可能性を研究していきたい。

Q 部活動は仲間をつくらったり、人間形成するための大事な機会。合同部活動実施の課題は?

A 練習場所の選定、参加する生徒の送迎。中体連の大会では、合同部活動を構成する各校の顧問教員が参加することが条件とされており、教員数減少で顧問を配置できないことも課題。今後、どのように解決するか検討していく。

Q 岡谷市が高齢者を守る独自の支援策を

A 今は支援策を考えていない



笠原 征三郎



Q 「高齢者医療費2倍化法」が成立したが、市としての受止めは?

A 現役世代の負担を抑えつつ、高齢者であっても負担能力のある方は支える側にまわっていたら、全世代で社会保障を支える仕組みのものと考えている。

Q 「全世代型社会保障」が高齢者に与える影響と岡谷市の考え方は?

A 厚生労働省によれば、外来受診で1年間で3万円の増となる。市としては、必要な受診が抑制されないよう配慮している。

Q 現役世代の負担減のためといったが、どの位の軽減か?

A 現役世代一人当たり月額で、約33円となる。



笠原 征三郎



Q 高齢者医療費の窓口負担金

A 職場の状況を諏訪保健所に報告し、保健所の助言のもと、共有スペースを含めた庁舎内の消毒、他の職員の健康観察等を行った。

Q 市職員の健康観察等を行った。

Q 市職員の健康観察等を行った。

Q 市職員の健康観察等を行った。

Q 市職員の健康観察等を行った。

Q 市職員の健康観察等を行った。



令和3年 第3回定例会

(主な議案の審査審議結果)

令和3年第3回定例会が6月10日(木)から6月23日(水)までの14日間の会期で開かれ、報告案件8件、一般議案11件、請願1件、議員提案議案が3件合計23議案等が審査されました。

◆議案第40号 岡谷市手数料条例の一部を改正する条例

本会議での提案説明

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布され、同法律の中の「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」通称マイナンバー法の一部改正により、地方公共団体情報システム機構が個人番号カードを発行するものとして明確化された。

それに伴い個人番号カードの再交付手数料について、条例の規定が不要となるため、岡谷市手数料条例に規定する個人番号カードの再交付に係る規定を削除するため、所要の改正を行うもの。

※本会議の質疑の後、社会委員会に審査付託されました。

社会委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 改正後の地方公共団体情報システム機構、通称「J-LEIS」(ジェイリス)との契約内容を

ことで倒壊の恐れがあり、改修するものである。現在のバックネットは解体し、新しいものを設置する予定である。

問 小井川小学校のほかに改修が必要な場所はなかったか？

答 今年4月に宮城県の小学校の校庭で、防球ネットの倒壊により児童2名の死傷者が出た事故を受け、文部科学省から防球ネットの緊急点検の要請があり、市内小中学校の校庭にある防球ネットを点検したところ、改修が必要と判断したのは小井川小学校の1件であった。

※総務委員会では、全会一致により、原案のとおり可決されました。

産業建設委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 新たな人的ネットワークの創出等を図るため、テクノプラザおやかやコワーキングスペースにおいて、各種プロモーション事業を展開されるが、事業の成果をどの様に評価していくのか？

答 単に利用者数の統計にとどまらず、年3回のマッチングセミナーを外部委託するほか、信州大学、関係機関などとの連携による独自事業を進める中で、アンケートなどにより関係人口の創出について評価してまいりたい。

○令和3年 第2回臨時会(全会一致により可決等された議案等)【会期:5月17日・18日分】

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Lists various resolutions and reports from the 2nd Special Session.

○令和3年 第3回定例会(全会一致により可決等された議案等)

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 議案番号, 件名. Lists resolutions and reports from the 3rd Regular Session.

○令和3年 第3回定例会(賛否が分かれた議案等)

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 議員名. Shows the voting results for resolutions with divided opinions.

(※請願第2号は、本会議にて趣旨採択との意見があったことから、趣旨採択についての採決態度を記載) 議長:議長職のため採決に加わらない ○:賛成 ×:反対 趣:趣旨採決

本会議での提案説明

今回の補正予算は、コミュニティ事業費、指定寄附金積立金、介護施設等整備事業補助金、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、地域おこし協力隊導入事業、シルキーバス車両更新事業、テクノ・コワーキング プロモーション事業、学校家庭防球ネット改修事業、児童クラブ情報機器整備事業を計上するほか、ふるさと寄附促進事業費、公衆無線LAN環境整備事業を追加するとともに、長野県の地域発元気づくり支援金の採択及び企業版ふるさと納税に伴う、財源更正を行うもので、総額1億3792万4千円を追加するものである。

※本会議の質疑の後、総務・社会・産業建設の3常任委員会に審査付託されました。

総務委員会での主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

問 小井川小学校校庭のバックネット改修に必要な補正予算とのことであるが、防球ネットの現状は？

答 現在の防球ネットは基礎コンクリートで6本の支柱を支えている。基礎コンクリート部分にひび割れがあり、支柱の腐食がさらに進行する

◆議案第44号 令和3年度 岡谷市一般会計補正予算(第8号)

○討論の概要
◆反対討論(反対意見)
今回の条例の一部改正は、政府が強引に行うマイナンバーカードの普

再び本会議において議案の審議

※質疑後、討論、採決が行われ、社会委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

また、令和2年度で199件の再交付の申請があり、そのうち有料は58件で、4万6400円の手数料の徴収があり、残りの141件については無料であった。

答 従来の再交付に係る手数料について、改正後は「J-LEIS」側で定めた徴収金を契約により、市側でいったん預かり、「J-LEIS」側へ支払うこととなる。窓口業務について特段の変更はない。

はじめ、マイナンバーカードの再交付の状況、再交付手数料が無料となったケースは？

及つながっており、マイナンバー制度については、導入時から疑問を投げかけ反対してきた。

今回の条例の改正には、地方公共団体情報システム機構「J-LEIS」(ジェイリス)が行う、マイナンバーカードの再発行に係るものであり、条例からマイナンバーカードの再交付の文言を削除しても実際のマイナンバーカードの再交付の業務は、各自治体で行わなければならない、手数料の800円は、市の収入とはならない。ここには大きな矛盾があるため、本議案には反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

今回の条例改正は、マイナンバーカードの再交付申請に係る事務手続きについて法改正により、市条例で定める必要がなくなったものを削除するものであり、今後は法律に基づく地方公共団体情報システム機構「J-LEIS」(ジェイリス)の契約により徴収事務を行うものとなる。

市民にとっては、変わるところはなく、従前から規定されていた災害時などにおける本人の責によらない再交付申請などは引き続き無料であるため、本議案に賛成する。

※採決により本議案は賛成多数により可決されました。

編集後記

5月臨時会において、正副議長、常任委員会等、人事構成が新体制となりました。広報広聴委員会も新メンバーとなったことから、今号から議会だよりのリニューアルを行いました。テーマを「市民(みんな)とあゆむ」とし、表裏表紙は「おかやの市民力発見」と題して、地域での様々な市民活動や、我がまちらしさの取り組みを紹介してまいります。市民力に関する内容は公募をしております。詳しくは左記をご覧ください。

特集ではコロナ禍における関心事の緊急アンケートを行い市民の声を聞く取り組みを行っています。一般質問ページのQRコードは、岡谷市のYouTube公式チャンネルで質問の全様を視聴できます。市政を問う姿をぜひご覧ください。皆様のご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。(今井康善)

募集 今号から「市民(みんな)とあゆむ」をテーマに、多世代がそれぞれの立場で、活躍する団体等を紹介する「おかやの市民力発見」を掲載してまいります。掲載希望の方は電話かメールで、議会事務局まで。電話 0266-23-4811(内線1712) メール gikai@city.okaya.lg.jp